

目 次

第52回研究発表会特別講演	
病害防除におけるIPMの展望と課題 - アブラナ科野菜根こぶ病防除を事例として -	1
対馬誠也	
.....	
報 文	
病 害 の 部	
(イネ・ムギの病害)	
栃木県におけるイネいもち病菌のMBI-D剤に対する感受性の遺伝子診断による検定	9
毛 雪琴・後藤知昭・川嶋勇樹	
.....	
(畑作物・野菜の病害)	
旧タバコモザイクウイルス保存株の血清学的な検証.....	13
河野敏郎・高橋幸吉・高橋義行	
ベニバナインゲンに発生した白絹病(新称)およびリゾクトニア根腐病(新称)	19
渡邊 健・本橋みゆき	
.....	
家庭用小型ポイラーを用いた改良型熱水土壤消毒法によるセルリー萎黄病の防除	25
藤永真史・小林久茂・小松和彦・小木曾秀紀・上原敬義・小野佳枝・富田恭範・小河原孝司	
神奈川県内のネギとタマネギにおけるアイリスイエロースポットウイルス(IYSV)の感染状況	31
植草秀敏・草野一敬・小川潤子・深澤智恵妙・野村研・鯉沼咲衣・折原紀子・鈴木誠	
我が国における <i>Rhizoctonia solani</i> によるコマツナのしり腐れ症状およびダイコンの苗立枯れ症状の初発生	35
栄森弘己・嶋田竜太郎・竹内 純	
.....	
トウガラシマイルドモットルウイルス汚染圃場におけるピートモス成型ポットを利用したピーマン苗の定植による土壌伝染軽減効果	39
大木健広・細川 健・佐藤美和子・勝部和則・小川孝之・本田要八郎	
ピーマンにおける消毒液自動噴霧ハサミを利用したトウガラシマイルドモットルウイルスの接触伝染防止	43
大木健広・久下一彦・細川 健・本田要八郎	
.....	
メロンえそ斑点ウイルスのメロンへの感染と果肉劣化との関連解析	47
久保周子・竹内繁治・長岡(中園)栄子・一木(植原)珠樹・竹内妙子・大村敬博	
(果樹の病害)	
<i>Phomopsis</i> 属菌に起因するニホンナシ心腐れ症の腐敗程度に及ぼす保存温度の影響	51
江口直樹・原 廣美	
.....	
<i>Phomopsis</i> 属菌に起因するニホンナシ心腐れ症の腐敗程度に及ぼす果実酸度の影響	53
江口直樹・原 廣美	
.....	
(花卉・花木・樹木の病害)	
<i>Alternaria alternata</i> (Fries:Fries) Keisslerによるインパチエンスアルタナリア斑点病(新称)の発生	55
久保周子・鈴木 健・竹内妙子	
ノアザミおよびマリーゴールドの半身萎凋病(新称)	59
竹内 純・堀江博道	
イチゴノキおよびヤブコウジに発生した根黒斑病(新称)	63
竹内 純・堀江博道	
イチゴノキに発生した炭疽病(新称)	67
竹内 純・堀江博道	
虫 害 の 部	
(畑作物・野菜の虫害)	
ナス株におけるタイリクヒメハナカメムシの産卵部位	69
吉澤 仁志・千本木 市夫・矢野 栄二	
.....	

二次林林床落葉下におけるカメムシ類越冬調査結果に基づくホソヘリカメムシ・イチモンジカメムシ越冬場所の推定	守屋成一	73
ヒョウタンゾウムシ類の飼育条件下における季節的な産卵消長	片瀬雅彦・清水喜一	77
マメハモグリバエ成虫の移動分散に及ぼす温度の影響	小澤朗人・西東 力・池田二三高	83
静岡県におけるケブカノメイガの発生状況と薬剤感受性	土井誠・池田二三高・西東力	89
(果樹の虫害)		
ブルーベリーを加害するオウトウショウジョウバエの千葉県における分布および発生消長	内野 憲	95
網の目合いがオウトウショウジョウバエ成虫の通過に及ぼす影響	川瀬信三・内野 憲	99
ヨコバイ目害虫防除の有無が春期のナシ新梢の生育に及ぼす影響	野田 聡	103
導入天敵オキシデンタリスカブリダニ放飼13年後の果樹園におけるカブリダニの種類相	望月雅俊・笹脇彰徳・望月淳・屋良佳緒利・春山 直人	107
山梨県におけるモモのリンゴコカクモンハマキの交信攪乱剤および有機リン剤に対する感受性	村上芳照・岡刀幸博	111
(茶の虫害)		
クワシロカイガラムシの捕食性天敵ハレヤヒメテントウ <i>Pseudoscymnus hareja</i> (Weise) に対する数種殺虫剤の影響	小澤朗人	115

第52回研究発表会講演要旨

病 害 の 部

熱水土壤消毒と非病原性フザリウム菌およびシュードモナス・フルオレッセンス剤を併用したトマト萎凋病の防除	中保一浩・竹原利明・仲川晃生	119
薬剤の少量処理によるジャガイモそうか病の防除	仲川晃生・菅 康弘・迎田博幸	119
シュードモナス製剤と尿素ポリマーを利用したイネ種子伝染性細菌病害の防除	本橋みゆき・渡邊 健・本吉貞彦・高原吉幸	119
イネシנגアレセンチュウでない黒点米の発生	矢ヶ崎健治	120
トウガラシマイルドモットルウイルス汚染圃場におけるピートモス成型ポット苗定植による土壤伝染軽減効果	大木健広・細川 健・佐藤美和子・勝部和則・小川孝之・本田要八郎	120
神奈川県内アイリスイエロースポットウイルス (IYSV) のネギ及びタマネギにおける感染状況及びネギアザミウマの媒介率	植草秀敏・深澤智恵妙・小川潤子・草野一敬・鯉沼咲衣・鈴木 誠	120
メロンえそ斑点ウイルスのメロンへの感染と果肉劣化との関連解析	久保周子・竹内繁治・長岡 (中蘭) 栄子・一木 (植原) 珠樹・竹内妙子・大村敏博	120
ベニバナインゲンに発生した白絹病 (新称) およびリゾクトニア根腐病 (新称)	渡邊 健・本橋みゆき	121
養液栽培における各種農作物の病害 (静岡県における事例)	外側正之・鈴木幹彦	121
河川の増水により冠水被害を受けたりんご果実における疫病の発生	近藤賢一・岩波靖彦・前島 勤・飯島章彦	121
<i>Pseudomonas syringae</i> の 1 pathovar によるエノキこぶ病 (新称)	畔上耕児・井上康宏・松浦貴之	122
イネいもち病菌のMBI-D剤に対する感受性検定	毛 雪琴・後藤知昭・川嶋勇樹	122
山形県より採取されたウリ類炭疽病菌のベンゾイミダゾール系薬剤に対する感受性と有効薬剤の検索	富士真・壺谷 剛・政田 政士・武田 敏幸・宗 和弘	122
キュウリ褐斑病菌の数種薬剤に対する感受性	竹内妙子・久保周子・石井英夫	123
レタス灰色かび病菌, 菌核病菌の薬剤耐性	小木首秀紀・藤永真史	123

虫害の部

カメムシ低密度地域における殺虫剤散布回数削減の可能性 伊藤健二・水谷信夫・田淵研・守屋成一	124
摂食の有無がホソヘリカメムシ雄成虫の同種他個体に対する誘引性に及ぼす影響 森島正二・田淵 研・伊藤健二・水谷信夫・守屋成一	124
ホソヘリカメムシ誘引物質と疑似寄主卵の併用がカメムシタマゴトビコバチの寄生活動に及ぼす影響 水谷信夫・田淵研	124
サワラを植えた網室内におけるクモヘリカメムシ成虫の越冬生態 竹内博昭・石崎摩美・橘 真一郎・渡邊朋也	125
茨城県におけるイネクロカメムシの発生..... 米山一海	125
ヒョウタンゾウムシ類の生態と防除 1 . ヒョウタンゾウムシ類による被害の発生と薬剤防除 深見理子・田中智子・中村悦子・伊藤文雄・片瀬雅彦・清水喜一・八槇明子・藤田拓子・石垣賢治	125
ヒョウタンゾウムシ類の生態と防除 2 . ヒョウタンゾウムシ類の人工飼育 片瀬雅彦・清水喜一	126
ヒョウタンゾウムシ類の生態と防除 3 . ヒョウタンゾウムシ類の生活史の推定 八槇明子・藤田拓子・石垣賢治・片瀬雅彦・清水喜一・深見理子・田中智子・中村悦子・伊藤文雄	126
キャベツ圃場と防風林内における食葉性害虫と歩行性天敵の比較 守屋成一・田淵 研・水谷信夫・伊藤健二	126
静岡県におけるケブカノメイガの発生状況と薬剤感受性 土井誠・池田二三高・西東力	127
強制換気温室のコナジラミ類に対する防虫ネットの防除効果 杉山恵太郎・大石直記・守谷栄樹・西東力	127
各種防除手段に対する害虫の抵抗性発達を持続的に抑制できる条件 鈴木芳人・山中武彦・村田未果	127
顆粒病ウイルス剤の紫外線に対する保護剤の室内評価試験 浅野昌司	128
核多角体病ウイルスを用いたヤガ科害虫の防除における感染増進物質利用の可能性 務川重之・後藤千枝	128
カブリダニの発生調査に基づく茶カンザワハダニの発生量の予察 吉田礼子・石上茂・大石剛裕	128
シルバーリーフコナジラミ幼虫に対するオンシツツヤコバチ雌成虫の産卵・寄主体液摂取行動 小堀 陽一・光永 貴之・鈴木 芳人・矢野 栄二	129
チャハマキ及びチャノコカクモンハマキの各種薬剤に対する感受性 大石剛裕・吉田礼子	129
モモのリンゴコカクモンハマキに対する交信攪乱剤の感受性低下 村上芳照・川刀幸博	129
プリムラ・オブコニカのプリミン保有品種とプリミンフリー品種における数種虫害の差異 伊藤 綾・小谷野伸二・吉岡孝行	130
ブルーベリーを加害するオウトウショウジョウバエの千葉県における分布 内野 憲	130
訂正	131
そ の 他	
関東東山地区に新たに発生が確認された病害虫（2004年度）	133
本会記事	137
英文目次（CONTENTS）.....	139
関東東山病害虫研究会投稿規定，執筆要領	141
関東東山病害虫研究会賛助会員	147